

令和3年度消費者教育推進講師派遣実績（概要）

1 小学校

団体名	飯田市立松尾小学校
テーマ	情報化社会の現状と情報モラルについて
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいSNS等への書き込みの仕方について ・ブルーライトが与える脳への影響について ・ゲームがやめられなくなるゲームの構造について
参加人数	252人（3～4学年児童242人、教職員10人）

団体名	長野市立柳原小学校
テーマ	インターネットとゲームから子どもたちを守る方法と親としての心構え
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットやスマホなどの安全な使い方について ・ゲームやSNS等による子どもたちへの健康や心理的ダメージについての事例紹介 ・依存症などについて知り、自分でコントロールする力につける。
参加人数	105人（児童0人、保護者85人、教職員20人）

団体名	飯田市立丸山小学校
テーマ	子どものスマホ・ゲーム機利用のあり方
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・youtubeの使用における年齢制限の存在 ・SNSを用いたコミュニケーションの危険性
参加人数	165人（3～4学年児童148人、教職員8人、保護者9人）

団体名	伊那市立伊那小学校
テーマ	ネット依存の特徴と克服に向けて
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット、SNSに潜む危険性について ・SNS利用上の注意点 ・健康への影響 など
参加人数	38人（児童0人、教員38人）

団体名	高森町立高森南小学校
テーマ	情報化社会の現状と情報モラルについて
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	トラブルをおこさない・巻き込まれない子どもになるために、最近の小学生のSNS等が関係するトラブルの具体例を学び、正しい判断力をつける。
参加人数	459人（児童439人、教員20人）

団体名	高森町立高森北小学校
テーマ	情報化社会の現状と情報モラルについて
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	トラブルをおこさない・巻き込まれない子どもになるために、最近の小学生のSNS等が関係するトラブルの具体例を学び、正しい判断力につける。
参加人数	52人（児童48人、教員4人）

団体名	長野市立東条小学校
テーマ	インターネットの危険性と正しい使い方
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・インターネットやゲームの使用の危険性 ・他人とつながることの危険性と対策 ・子どもの使用実態を保護者が把握するための工夫 等
参加人数	129人（児童94人、教員14人、保護者21人）

2 中学校

団体名	駒ヶ根市立赤穂中学校
テーマ	ネット ここが心配！～SNSの危険性と留意点～
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・ライン等のSNSや根との危険性 ・ネット被害の回避やSNSトラブルの防止 ・情報セキュリティについて
参加人数	242人（1年生生徒220人、教職員22人）

団体名	高森町立高森中学校
テーマ	情報化社会の現状と情報モラルについて
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	SNSやネットゲームなどとの関わり方 ・ネット上に個人情報を掲載することの危険性 ・スマホやネットゲームの依存症について
参加人数	470人（生徒440人、教員30人）

団体名	駒ヶ根市立東中学校
テーマ	情報モラル講演会
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	スマートフォン・携帯電話・ゲーム機、PCなどの情報機器を安全に使うためのルールやマナー、トラブル防止策などについて学ぶ
参加人数	198人（生徒178人、教職員20人）

団体名	諏訪市立南中学校
テーマ	情報モラル講演会
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・インターネットやSNSに関わる危険と正しい利用について
参加人数	439人（生徒・教員439人）

団体名	長野市立若穂中学校
テーマ	タブレット導入における留意点（著作権関係）
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	職員に一人一台端末導入におけるネットリテラシー（特に、著作権保護の問題やSNSの利用）について、事例を通して学び、今後の活用に伴うトラブルを回避しながら正しく利用する方法について考える。
参加人数	25人（教職員25人）

団体名	伊那市立春富中学校（オンライン開催）
テーマ	ネットここが心配～SNSの危険性と留意点～
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・個人情報を守るための自己防衛 ・ネット時代を生きていくための必要な力 ・3つのキーワード
参加人数	406人（生徒371人、教職員25人、保護者10人）

3 高等学校

団体名	地球環境高等学校
テーマ	SNSの使い方
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・SNSに潜む危険性 ・課金等お金の話について
参加人数	15人（生徒15人）

4 特別支援学校

団体名	伊那養護学校（高等部1～3学年）
テーマ	ケータイ、スマホの安全な使い方
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・SNSの正しい利用方法 ・ネットの危険性 等
参加人数	64人（生徒54人、教職員10人）

4 その他

団体名	上田市中央公民館
テーマ	ネット社会における人権教育について
講 師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内 容	・ネット社会における人権侵害の実態 ・SNSで個人情報が拡散するしくみ ・ネット社会と向かい合うために理解すべきこと 等
参加人数	50人（教職員3人、保護者・地域住民47人）